



がっこう 学校だより

北区立都の北学園

令和6年12月3日

度々のご来校に感謝いたします

校長 宮入 祥郎

都の北学園が開校した2024（令和6）年の最後の月を迎えました。旧暦（陰暦）の12月は「師走（しわす）」とも言います。その由来は諸説あってはっきりしないようですが、最も有名な説として、僧（お坊さん＝師）があちこちでお経をあげるために、東西を馳（は）せる月と解釈する「師馳す（しはす）」があります。かつては、この季節に僧侶を招いて読経（どきょう）等の仏事を行う家が多かったため、お坊さんが忙しく走り回っていたそうです。とにかく、一年が終わろうとするこの時期に、「何とか年内にいろいろ済ませてしまいたい」と、様々な立場の人が思う月なのかも知れません。

さて、2学期開始以来様々な学校行事等が続き、保護者・地域の皆様方にはご来校・ご協力いただく機会が度重なっております。その度に、児童・生徒への励ましになっておりますことに感謝いたします。今月も三者（個人）面談や学校公開等でご協力いただく日が続きます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。それでは、先月の教育活動について報告いたします。

校外学習（第1学年）

学級閉鎖の影響で延期されていた1年生の校外学習が、11月1日（金）に清水坂公園で実施されました。学校から公園までの道を5学級で並んで歩いて、安全に往復できました。公園では、友達と一緒に秋を楽しんできました。どんぐり拾いはとても盛り上がり、たくさん拾って帰りました。



「どんぐり、あった！」



岩井自然体験教室（第5学年）

11月6日（水）～8日（金）の2泊3日で5年生が岩井自然体験教室に行ってきました。5年生はこの3日間で、貝拾い、入園式及び避難訓練、キャンプファイヤー（学年レクを含む）、オリエンテーリング、砂山でのサンドスキー（そり）、星（天体）に関するお話（講話）、退園式、鴨川シーワールド見学等、多くの体験をしました。

この2泊3日を通して、5年生は集団生活の取組や学年全体で行うレクリエーション、その他様々な貴重な体験をすることができ、一回り成長することができたとともに、学年の連帯感が向上し、先日の学習発表会の取組にも繋げることができました。ご協力いただきました各ご家庭の皆様方に感謝申し上げます。



入園式



キャンプファイヤー



サンドスキー(そり)



天体のお話



おいしく楽しい食事

北区立学校生徒海外交流事業（第8学年）

11月12日（火）に北区立学校生徒海外交流事業派遣団が、アメリカ合衆国カリフォルニア州ウォールナットクリーク市へ向けて出発いたしました。本校からは8年生の、植竹さん、岡安さん、北野さんが派遣団員全48名の一員として参加しました。



出発式（滝野川分庁舎）



セブンヒルズの先生方と

派遣団員たちは、現地のセブンヒルズスクール（私立の小中一貫校）の8年生の生徒の各家庭にホームステイしながら、セブンヒルズスクールにも登校して、日本の文化を伝えたりアメリカの文化を学んだりする様々なプログラムをこなしてきました。ホストファミリーとのコミュニケーションや触れ合いも、貴重な経験となったことでしょう。派遣団は11月22日（金）に無事帰国しました。今後代表3名は、北区の「成果報告会」で発表したり、本校でも特に7・8年生を対象に報告会をしたりする予定です。

防災・減災教育（第4・7学年）

11月15日（金）本校アリーナA・B、大会議室、4年生教室及び校地屋外等において、防災・減災教育が行われました。ご協力いただいたのは、東京管区气象台、北区防災・危機管理課、荒川下流河川事務所、赤羽消防署の皆様方でした。複数の事業所のご協力により、体験学習の種類も、液化化実験、雲発生実験、降雨体験車、自然災害体験車、起震車、ロープワーク、防災クイズ、マイタイムライン、AED体験等と、充実したものとなりました。目玉は、体験学習の「班」が4・7年生混成で作られていたことです。統合前のサブファミリー時代は、小4・中1で合同ではあったものの、体験学習は小中学生別々にローテーションしていました。都の北学園になって、4・7年生合同班が編制されることになりました。事前に体験班メンバーで顔合わせできたのも、同じ校舎内にお互いの教室があるお陰です。当日は、4・7年生で交流しながら学びを深めている姿があらこちらで見られました。



雲発生実験



起震車



ロープワーク



AED体験



鉄道もけい村

1月16日（土）神谷子どもセンターで、青少年神谷地区委員会及び神谷子どもセンター共催の「鉄道もけい村」が開催されました。本校前期課程の児童のみなさんが大勢遊びに行きましたが、ボランティアに協力してくれた後期課程の生徒もいて、所長さんはじめ関係の方々に感謝されました。参加したのは、いずれも7年・村橋さん、横川さん、阿部さん、柿崎さんです。ありがとうございました。



小・中学生主張体験発表会

1月19日（火）東十条小学校体育館において、青少年東十条地区委員会主催の小・中学生主張体験発表会が開催され、本校からは5年生2名、9年生2名が発表し、5年生全体で参観しました。代表者と題名は次のとおりです。

- 5年 小林 さん「友達に定義は必要なのか」
- 鈴木 さん「自分を好きでいること」
- 9年 並里 さん「納得しあうために」
- 森 さん「思い込みがもたらす影響」



校外学習（第7学年）

1月22日（金）第7学年の校外学習「都内めぐり」が実施されました。7年生にとって、初めての本格的な班行動でした。各班、東京国立博物館、国立科学博物館、港区郷土資料館、先端技術館、根津神社、明治神宮、森美術館、国立西洋美術館、東京都美術館、科学技術館、東京タワー、昭和館等、各班で決めたテーマに沿った見学先を複数決めて、班行動計画を立て、当日の行動に臨みました。予定どおりに上手く行動できた班がある一方、途中で遅れが出たり目的地を減らす修正が必要になったりした班もあり、班行動の楽しさに加えて難しさも体験的に学ぶことができました。今回学んだことを、8年での校外学習や9年での修学旅行の班行動に発展的に活かして欲しいと思います。



第1回学習発表会（前期課程）

1月29日（金）30日（土）本校アリーナAにおいて、前期課程第1回「学習発表会」が開催されました。初日が児童鑑賞日、2日目が保護者鑑賞日の設定でした。本校は各学年の児童数が比較的多いため、完全な「劇」ではなく、これまでに学習してきた成果を生かして発表を行う工夫をして、全員が役割を担当できるような文化的行事を目指しました。各学年の児童が頑張っており、本番を迎えることができ、見応えのある発表会になりました。ご来賓の方々にもお褒めの言葉を複数いただきました。6組は、南校舎2階6C教室で、「すきなこと発表会」を行いました。

当日特に2日目は、PTAのサポーターの方々には、参観者の誘導を中心にお手伝いいただきました。また、参観者の皆様方におかれましても、節度をもってご参観いただきました。お陰様で混乱なく、児童・職員共に発表に集中して取り組むことができました。ありがとうございました。



始めの言葉



演劇クラブ（初日のみ）



3年「新世界へ！ Let's チャレンジ」



1年「はじめのいっぽ～ともだちといっしょに」



5年「大切にしているもの」コンクールに出場します！



ダンスクラブ（初日のみ）



2年「あつまれ 2年生の畑」



4年「守ろう みんなの未来

～ジブンゴトの防災・減災～



6年「おにぎり ～思い・願いをにぎる～」



6組「すきなこと発表会」

12月の主な予定

2日（月）振替休業日（1～6年） 三者面談始（7～9年）	14日（土）土曜日授業 青少年神谷地区委員会少年の主張発表会（6～9年） 第3回学校運営協議会
3日（火）個人面談始（1～6年）	16日（月）都内私立高校入試相談始
6日（金）三者面談終（7～9年）	17日（火）社会科見学（6年）
9日（月）避難訓練	19日（木）社会科見学（5年）
10日（火）職場体験始（8年） 個人面談終（1～6年）	20日（金）都の北まつり
12日（木）アスレチックチャレンジ（6年） 職場体験終（8年）	24日（火）球技大会（7～9年）
13日（金）職業教育キャラバン（7～9年） セーフティ教室（4年） アスレチックチャレンジ予備日	25日（水）終礼、安全指導日
	26日（木）冬季休業日始
	27日（金）学校閉庁日始